

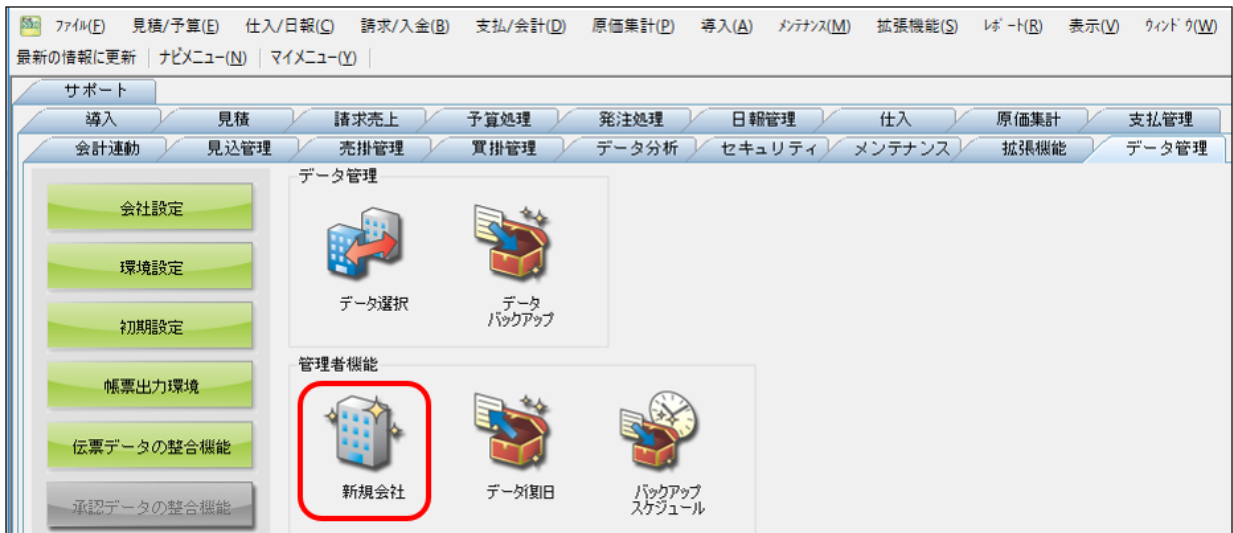
データの復元（新規会社に復元）

(1) 概要

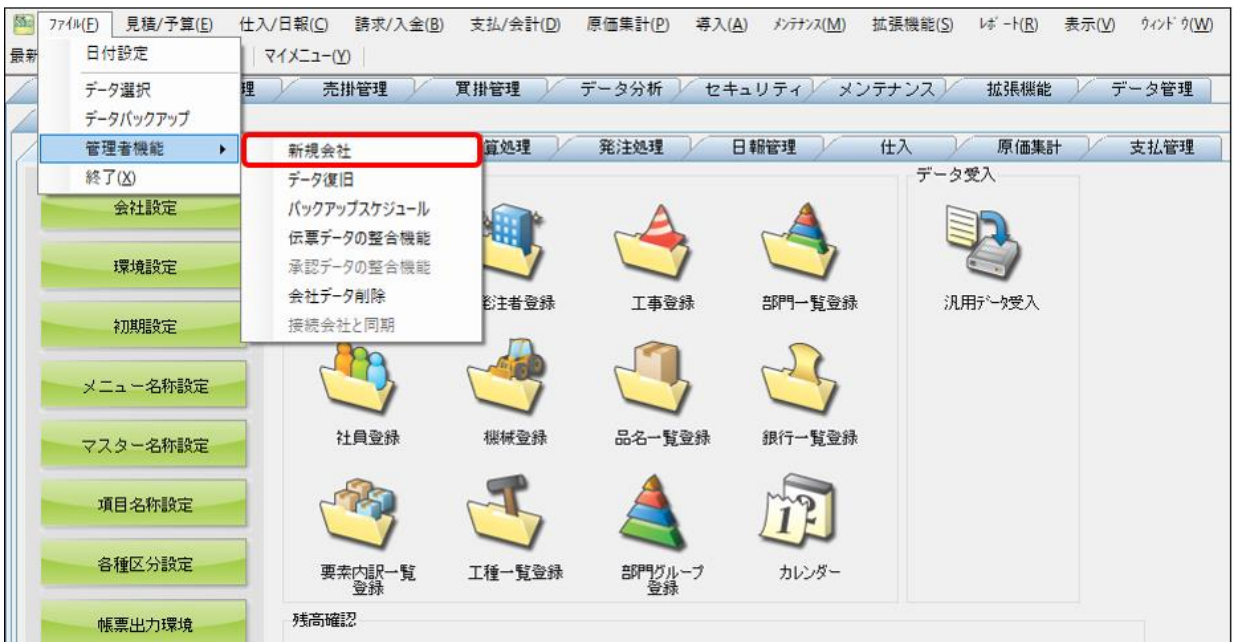
新しい会社領域を作成し、そこにバックアップデータを復元します。

（使用例：会計期ごとに会社領域を分ける場合、テスト領域を追加作成する場合など）

(2) 画面の起動

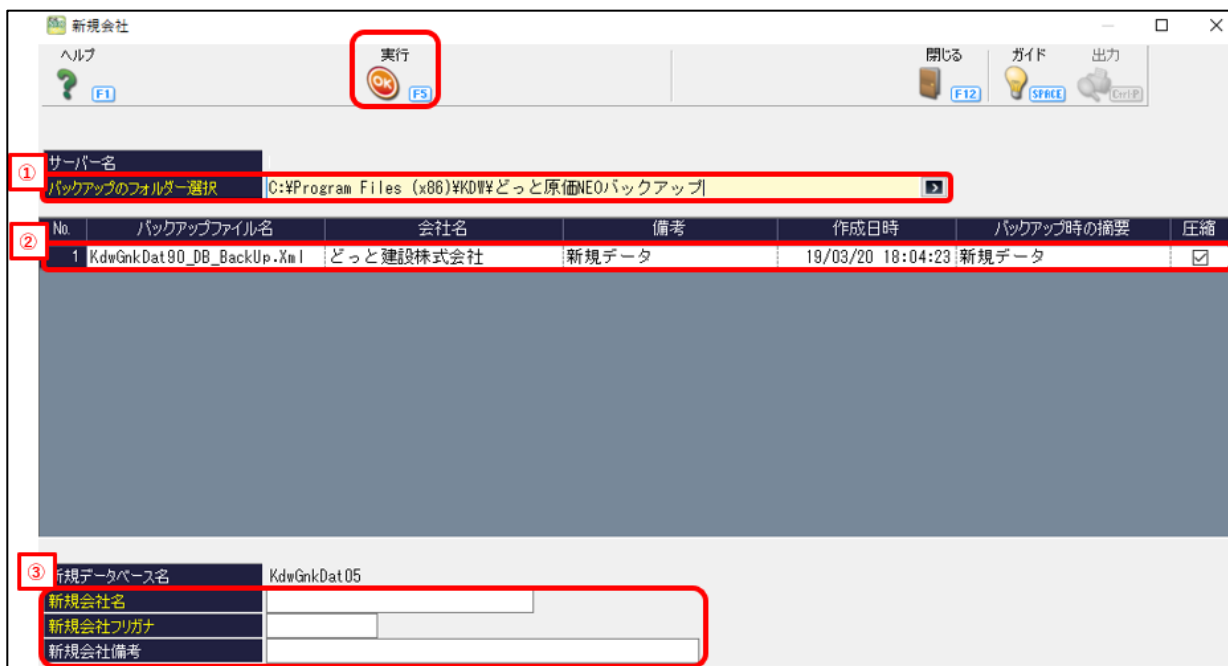


ナビメニュー：【データ管理】→ [新規会社]



メニュー：【ファイル】→ [管理者機能] → [新規会社]

(3) 操作方法



1. ①「バックアップのフォルダー選択」から、バックアップの保存先を選択します。
2. ②の部分には、①で指定したフォルダー内のバックアップデータが表示されますので、こちらから復旧したいデータをクリックします。
3. ③の部分で、新たに作成する会社データの会社名、フリガナ、備考を入力します。
4. 「実行 OK」をクリックすることで、②のバックアップデータで新しい会社領域が作成されます。

リストア完了の確認方法

1. ナビメニュー：[セキュリティ] - [稼働履歴管理] を確認します。

正常に終了している場合は、「データ復旧」の明細が 2 行できます。

状況が「データ復旧」と「終了」が記載されているか確認します。

The screenshot shows the '稼働履歴管理' (Operation History Management) screen. It has a toolbar with various icons and a table of operations. The table has columns for No., 日時 (Date/Time), コンピューター名 (Computer Name), ユーザーID (User ID), メニュー名 (Menu Name), 状況 (Status), and 処理内容 (Processing Content). The last two rows are highlighted in red:

| No. | 日時 | コンピューター名 | ユーザーID | メニュー名 | 状況 | 処理内容 |
|-----|-------------------|----------|--------|--------|-------|-------------|
| 1 | 18/05/10 16:33:12 | | admin | 稼働履歴管理 | 開始 | |
| 2 | 18/05/10 16:33:10 | | admin | 稼働状況 | 終了 | |
| 3 | 18/05/10 16:33:08 | | admin | 稼働状況 | 開始 | |
| 4 | 18/05/10 16:32:55 | | admin | ナビメニュー | 開始 | |
| 5 | 18/05/10 16:32:23 | | admin | ナビメニュー | 終了 | |
| 6 | 18/05/10 16:32:23 | | admin | データ復旧 | 終了 | |
| 7 | 18/05/10 16:32:20 | | admin | データ復旧 | データ復旧 | バックアップフォルダー |

2. 各メニュー画面を開き、データが復旧しているか確認します。